

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.17 2015年11月10日(火)

全国高校生交流集会の成功と高校生・戦後70年「未来」プロジェクト参加

そして「岩手私学フェスティバル in 一関」の成功を自信に

岩手：一関地区で街頭署名 高校生大活躍!!

2015年11月4日(水)付「岩手日日」

私学助成の 充実へ協力を 一関で署名活動

私学助成をすすめる岩

手の会一関地区協議会は
10月31日、一関市石畑の
いわて生協コープ一関コ
ルザ前で私学助成金の充
実を求める署名活動を実
施。一関修紅、一関学院
両校の生徒と教職員合わ
せて15人が参加し、買い
物客らに協力を呼び掛け
た。

同協議会によると、2
010年度から公立高校
の無償化とともに私立高



いわて生協コープ
一関コルザ前で署
名活動を行う生徒

校生への就学支援が始ま
ったが、公立高校に比べ
て差がある状況。学費が
払えず退学するケース
や、修学旅行積立金を授
業料に回して参加できな
い場合もあるという。

署名は▽私立高校生へ
の就学支援金制度の拡充
▽私立学校への補助増額

▽授業料、入学金減免補
助の拡充―などを県議
会、衆参両院に求めるも
の。生徒らは出入り口3
カ所に分かれて協力を求
め、応じる家族連れらが
多く見られた。

一関学院2年の梁田悠
菜さんは「私立と公立の
差がなくなれば、これか

ら入学する子供たちの役
にも立つ」と話し、積極
的に声を掛けていた。
岩手の会は一関で2万
人、県内で10万人を目標
に署名を集め、12月に県
議会と衆参両院に提出す
る予定。

一関で今年2度目の街頭署名

十月十二日の私学フェスティバルに続き、県内2度目となる街頭署名が、一関コープ前で行われました。一関学院・一関修紅から生徒8名と教員が参加し、一時間半余りで約一四〇名分の署名を集約。国の就学支援金にも関わらず、県内の9月末学費滞納者数は増加傾向にあ



私学の学費問題、学費の公私間格差解消の取り組みは、利他の精神を養う格好の場面となっています。大きな取り組みに挑戦し、自らを成長させる場面でもあります。18歳選挙権実施に向けた優れた学びの場面といえます。

全国各県で署名を街で広げよう!!